

学校概要

創立 46 周年	学校長 福田 有志	副校長 内山 裕二	学期 2 学期制	児童・生徒数 332 人
学級数 一般級: 10 個別支援級: 4		主な関係校: 左近山小学校・今井小学校・市沢小学校		

学校教育目標

～ 優しさ 思いやりを柱に ～
未来を創る力の育成

- ・学力向上 (知)
- ・健やかな心と体 (徳・体)
- ・社会の一員としての自覚と責任 (公・開)

学校の特徴

- 学校周辺が主に団地であり、静かな環境である。
- 校内が整備されており、落ち着いて教育活動に取り組める。
- 地域が協力的で連携が取れている。
- 生徒一人ひとりの自立を目指した支援を推進する。
- 通級指導教室の支援センター機能を確立する。

学校経営中期取組目標

- 全職員が研修に努め、教師力の向上を目指し、学校経営に主体的に参加します。
- 見通しをもった主体的な学びによって、生徒の学力向上に努めます。
- 自他を大切にすることを育てます。
- 体力の向上を図って、学校生活の中で体力向上に取り組めます。
- 生徒の社会的視野を広げ、社会の一員としての自覚と責任を高めます。
- 地域や家庭、関係機関と連携を深め、「地域に根付いた、開かれた学校」を目指します。

小中一貫教育の取組

左近山中	ブロック	: 左近山中学校・左近山小学校
9年間で育てる子ども像	○自他を大切にして、社会の一員として責任ある行動のできる子ども	
自校の具体的取組	○1中1小の利点を生かした合同研修や相互の授業参観などの交流を年3回実施し、小中の理解を深めています。 ○小中合同研修会等を通して、相互理解を深め、児童・生徒指導上の課題解決を図っています。 ○「児童生徒交流日」等の行事を通して、児童・生徒間交流を積極的に行っています。	

重点取組分野	取組目標	具体的取組
確かな学力	学習の習慣化・学習意識の向上を図り、継続した取組を実践して、確かな学力の向上に努めます。	・朝総合、放課後・長期休業の自主学習で基礎学力を高めています。 ・宿題の工夫で家庭学習を充実させ、学習の習慣化を図っています。 ・授業の資質向上を図り、生徒一人ひとりの思考力・判断力・表現力を深めています。 ・地域との連携による地域学習支援教室を開き、学習の習慣化を図っています。
豊かな心	自他を大切にして、自ら考え、自ら行動できる生徒を育成します。	・道徳や人権教育の時間を充実させ、公共心、思いやりの心を育成しています。 ・地域行事や職業体験等を通じ、社会の一員としての自覚を高めています。 ・多くのことにチャレンジさせ、成功体験を通じ自信をつけさせています。
健やかな体	自ら心と体を健やかに育み、明るく豊かな生活を営む態度を育成します。	・運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ資質や能力を育てています。 ・小中連携で、部活動を通じた基礎体力の向上を図っています。 ・健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図っています。
キャリア教育	職業講座及び職業体験を実施し、勤労観や職業観を育てるとともに、将来の進路を大切に考える生徒を育成します。	・1年時、職業講座を実施して、職業への興味関心を広げています。 ・2年時、職場体験を実施して、勤労や職業に対する意識を深めています。 ・3年時、進路情報の積極的な発信に努め、将来の進路に対する考えを深めています。
いじめへの対応	授業・生徒会活動・学校行事・部活動等の全ての教育活動に落ち着いて取り組める環境を整えます。また全ての生徒の人権を保障するための支援を確実に実施します。	・保護者・地域・関係機関と連携し、教員が情報共有し、組織的な指導にあたっています。 ・「いじめ防止基本方針」を周知・徹底し、いじめ根絶に向け、協働で取り組んでいます。 ・互いの違いを理解し合う心を育成し、問題の早期発見・早期対応に努めています。
特別支援教育	インクルーシブ教育をよく理解して、特別な支援を要する生徒一人ひとりに対してその特性に応じた指導・支援を推進します。	・全校で個別支援学級・通級指導教室への理解を深めています。 ・個別の教育支援計画や個別の指導計画を保護者と共有し、適切な支援に努めています。 ・家庭・公共機関と連携し、特別支援教育コーディネーターを中心として全職員で、特別な支援を要する生徒を指導・支援しています。
地域連携	地域の学校として、地域との双方向による活動を通して関係を深めながら、連携を図ります。	・学校説明会やまち懇、学校ホームページ等により中期学校経営方針を説明し、教育活動の理解が深まり、地域に根付いた学校づくりを進めています。 ・地域活動に協力するとともに自治会主催の行事等を通して、地域との連携を深めています。
人材育成・組織運営	自校の学校教育目標「未来を創る力の育成」の達成に向けた教育活動を推進するために教師力を向上します。	・一定キャリアのある教職員をリーダー・まとめ役に配置し、それらの教職員が自らの力を高めながら経験の浅い教職員を育成しています。 ・学校運営全般に関わる計画的な校内研修の実施及び積極的な自主研修により教師力の向上を目指しています。